あなたの挑戦を応援します！助成対象企業を紹介します。

台東区では区内製造業・卸売業等の中小企業の皆さんに対して、さまざまな助成事業を実施しています。

今回は、21年度の『新市場開拓支援事業』（区内製造業・卸売業が、自社製品の新たな販売市場を開拓する場合の助成事業）、および、『アトリエ化支援事業』（区内製造業・製造小売業者がものづくりの現場を広く公開するために工房等を改修する場合の助成事業）の、助成対象に決定した企業をご紹介します。

▽問合せ　産業振興課
☎（5246）1136・1197

新市場開拓支援事業

真心も染めてお届けすることを信条に

株式会社染の安坊

浅草に店舗を構える㈱染の安坊は、手ぬぐいなどの染物商品を自社で企画製造販売しています。

主に浅草を訪れる観光客に対し、小売販売を行っていましたが、一店舗のみでの販売に限界を感じ、全国のショップへの卸売販売を積極的に進めていこうと新たな取組みをはじめています。

㈱染の安坊の手ぬぐいは現代の生活にも取り入れやすいデザインであるため、和装小物屋に限らず、生活に潤いをもたらすこだわりの商品を揃えているお店に取り扱ってほしいと考えています。北海道や九州などの遠方は、現地に詳しい人材に営業を依頼し、商品カタログも新たに制作中です。また、営業に回るだけでなく、卸先店舗の売上貢献のためにも、ディスプレイや在庫管理のアドバイスや協力もしています。

今回新展開を図ったことで、大手書店や海外からも思いがけないオファーが来て、明るい展望が開けてきました。

浅草の観光客数に売上を頼る状況から脱却し、逆に全国・海外に浅草の持つ伝統文化・日本人の心を伝えていきたいと、積極的に新市場を開拓しています。

●所在地　浅草1-21-12
●TEL（5806）4446
●URL http://www.anbo.jp

日本文化と花かざりの楽しいお店

ラブロン株式会社

ラブロン㈱は、「お正月と七五三和装髪飾り」で創業し、2009年に70周年を迎えた台東区の老舗企業です。

今回、和装髪飾りの伝統技術を活かして「和・花かざり」を提案するお店を浅草橋に開きました。

「日本文化と花かざり」をコンセプトとした店内には、江戸つまみかんざしや漆・蒔絵の技術を用いた「洋・和装のアクセサリー」を中心に、壁飾りや置物など、色鮮やかな商品が並んでいます。

お店では髪飾りに使われる花飾りのパーツ（花や葉）を一つずつ個別に購入できるようにし、花飾りを「装う」だけでなく、生活の中で気軽に「飾れる」よう、提案しています。さらに、お客様がより自分の生活シーンに花飾りを取り入れやすくなるよう、花飾りを使った「テーブルコーディネイト」の講習会や「つまみ飾り」の体験講習なども開いています。

外国へのおみやげに適した商品も揃っています。服飾雑貨小物のお店が集積している浅草橋から、「和の文化」を発信していけるよう、地域の活性化も考えたお店づくりを目指しています。

●所在地　浅草橋3-20-18
第5菊星ビル地下1階（店舗）
●TEL（3864）8716（はないろ）
●URL http://www.lovelon.com/hana/

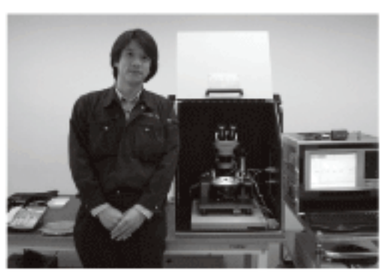
客先のニーズに100%応えます！

ハイソル株式会社

ハイソル㈱は、半導体製造装置の卸売販売のほか、半導体製造装置プローバなどの製造販売を行っている会社です。

プローバとは、半導体デバイスや電子デバイスの電気的特性試験・解析を容易に行える装置で、電気製品の研究・開発に不可欠な製品です。ハイソル㈱のマニュアルプローバには、半導体デバイス上の微細な電極部に接針する機能があり、簡単な操作で、微小信号に対応できるなど高精度の測定が可能となっています。

ハイソル㈱では、これらの製品を、主に国内の製造業者に対し販売を行ってきました。しかし、不況の中、国内市場では、購入者数の拡大が見込めないことから、当社にとって未知の可能性を持った海外市場の開拓に取り組むことになりました。



今回初めて英語版の紹介パンフレットを製作し、社長自らアメリカや台湾、欧州の展示会に出向き、取引交渉を進めてきた結果、既に契約が成立したケースもあり、海外進出への、確かな手ごたえを感じています。

●所在地　上野1-17-6
広小路ビル1階
●TEL（3836）2800
●URL http://www.hisol.jp/

紙を使った手作りの楽しさを世界へ

株式会社小林

㈱小林は、台東区内で長年、紙の卸・加工販売に携わってきた会社です。社員証や身分証明書、レジ用紙や切符などの紙製品のほか、近年では、文房具店やクラフトショップ向けの手作り製本キットを製造販売してきました。今回、本製品の特徴をより生かすために、「スクラップブッキング」の分野で根強い人気がある、アメリカ市場に販路を開拓しようと、新たな取組みを始めています。

この製本キットは、特別な道具を使うことなく、家庭で簡単にオリジナルの本作りを楽しむことができるというものです。子どもの成長記録や、旅行記など、写真をふんだんに使うことで、見栄えも美しく仕上げることができます。写真を飾るという文化があるアメリカの市場で、手作りや思い出を残すという潜在意識の高い顧客層に、多く受け入れられる製品と考えられます。

㈱小林にとって、初めての米国市場ということで、市場調査には、時間をかけています。スクラップブッキングに関するシアトルでの展示会や、量販店の調査を行うとともに、アメリカでの一般的な紙のサイズに合わせた製品内容とするための製品改良を進めています。

輸送コストなどの課題もありますが、既に取扱店の目途はついています。台東区からアメリカへ、「紙」を使った手作りの楽しみが届けられる日が、すぐそこにきています。

●所在地　鳥越2-10-4
●TEL（5833）5892
●URL http://www.tojiro.co.jp/

なんでも揃う染色材料のバイオニア

藍熊染料株式会社

藍熊染料㈱は、創業が1818年、台東区内で長年染色材料の販売を行っている老舗企業です。

輸入品の増加、着物離れなど、現在染色業界は厳しい状況にあり、染色材料の販売も業界全体が減少傾向にあります。藍熊染料㈱はこうした状況を打破していこうと、本格的に染色を学びたい方のための染色講習会を開催し、業界の活性化とユーザーの掘り起こしを図っています。

藍熊染料㈱が開催している講習会は、趣味として学ぶことのできるカルチャースクールではなく、染色を職業としている方や学校の講師など、本格的に染色に取り組んでいる方に対し、様々な染色に関する正しい知識・技法を知っていただくためのものです。具体的には、天然染料による染色法や、伝統的な技法のポイントをベテランの染色家や染色の伝統工芸師の資格をもつ職人に教わり、一日で取得できるという内容になっています。

講習会には、日本全国から受講者が集まり、定員を超える申込があったということもしばしばありました。講習会当日には、染色材料の売上アップにもつながるといった効果もありますが、何より、染色に関する正しい知識の普及をはかり、染色業界全体の繁栄に繋げていくことを大きな目標としています。

●所在地　雷門1-5-1
●TEL（3841）5760
●URL http://www.aikuma.co.jp/

IT業界のニッチ集団ウルトラ・X

株式会社ウルトラエックス

㈱ウルトラエックスは、コンピュータ診断ツールの開発・販売・パソコン周辺機器の販売を行っている会社です。取扱製品の一つである、デジタルペン『MVPen』の新たな流通ルートの確保に向け、家電量販店での販売に臨んでいます。

『MVPen』は、専用タブレットがなくても、普通紙に手書きした文字や絵をパソコンに記録、保存することができる便利な製品です。データをパソコンに取り込めば、付属のソフトを使って、編集やテキスト変換を行うことも可能です。

デジタルペンという市場は、言葉自体あまり知られていない現状があるため、まず、より多くの人々にこの製品の良さを知ってもらい、デジタルペンの認知度を拡大することが必要であると感じ、製品PRとして、多くの人が集まる、全国の家電量販店に什器を設置し、デモの実施をはじめました。

「販売店での製品PRにより、製品の売上の拡大に繋げていくことはもちろんですが、メーカーに近いという当社の利点を生かし、利用者の声を取り入れた新製品の開発にも繋げていきたいです。」と、担当者の伊田さんは語ってくれました。

●所在地　松が谷3-20-14
●TEL（5806）0393
●URL http://www.uxd.co.jp/

この下は広告スペースです。内容については各広告主にお問い合わせください。

映像制作サービス　商品紹介　会社紹介　マニュアル　イベント・講習会
御社の製品・サービスを紹介する映像を作りませんか？
86,000円～（税別）
詳しくはお気軽にご相談ください。
日本ITパートナー　検索
http://www.jitp.co.jp
日本ITパートナー株式会社
03-5835-3290